

令和5年4月9日執行

各候補者の選挙公報は第2頁から

三重県議会議員選挙公報

全面広告
(第1頁)

桑名市・桑名郡選挙区

三重県選挙管理委員会

三重県議会議員選挙

「投票は 明るい未来を 築くかぎ」

投票日

令和5年

4.9日

『一票』への
一歩。



期日前投票

※投票日当日に投票できない方は、
期日前投票のご利用をお願いします。

4.1± ▶ 4.8±

※障がいなどで自書することができない方には係員が代筆する「代理投票」、視覚に障がいのある方には「点字投票」の制度があります。希望される方は、投票所で係員にお申し出ください。

※選挙公報は、音訳版・点訳版も作成しています。必要な方は、県選挙管理委員会又は市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

※投票所へは、介護をする方等と一緒に入ることができます。

※投票所入場券が届いていない場合や紛失した場合でも、選挙人名簿に登録され、選挙権がある場合は投票できます。詳しくは市町選挙管理委員会までお問い合わせ下さい。

※選挙管理委員会では、有権者の皆様が安心して投票できるよう投票所における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を次のとおり実施します。

- ・投票所、期日前投票所にはアルコール消毒液を設置しています。
- ・投票管理者、投票立会人、投票事務従事者はマスクを着用しています。
- ・投票所内は扉や窓の常時開放、又は定期的な換気を実施しています。
- ・記載台、筆記具等不特定多数の方が触れる箇所は、定期的に消毒しています。

また、投票所に来られる有権者の皆様におかれましても、次のとおり感染防止対策をお願いします。

- ・来場前、帰宅後の手洗い等の対策をお願いします。
- ・周りの方との距離の確保に御協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしている方で、一定の要件に該当する方は、「特例郵便等投票」ができます。

詳しくは、総務省のホームページを御確認いただくか、市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

三重県議会議員の定数及び選挙区等の変更 についてのお知らせ

三重県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例(令和3年5月11日成立)により、選挙区と定数が改定されてから初めての三重県議会議員選挙(一般選挙)です。

伊賀市選挙区
(定数)3人→2人

伊勢市・鳥羽市選挙区
伊勢市選挙区(4人)と
鳥羽市選挙区(1人)を合区
(定数)5人→4人

東紀州選挙区

尾鷲市・北牟婁郡選挙区(2人)
と熊野市・南牟婁郡選挙区
(2人)を合区
(定数)4人→3人

「いっぴよん」
三重県選挙管理委員会
キャラクター



三重県選挙管理委員会

令和5年4月9日執行

三重県議会議員選挙公報

(第2頁)

桑名市・桑名郡選挙区

三重県選挙管理委員会



参政党

DO IT YOURSELF !!

若い力で

三重県を変える!!

少子化対策

安心して子育てできるように出産費の完全無償化、不妊治療も無償化につなぐサポートの充実

三重県へ移住したいと思ってもらえるように空き家、休耕田等を活用した1次産業につなぐサポート充実

食の安全

地産地消を推奨したオーガニック給食を通じた食育により、子供の心身の発達・健康を促すことにつなぐサポートの充実

昆虫食に反対し輸入食材に頼るのではなく三重県内の1次産業を盛り上げることで食料自給率を上げる為のサポートの充実

三重の守り

外国資本による県内企業、公共用地、水資源の買収を防ぐ条例の制限等で国益を損なわない政策の充実

三重県内の約13万戸の空き家対策を行うことで好循環社会を生み出し守ることにつなぐ政策の充実



野沢たくまプロフィール



参政党ホームページ



参政党公認
野沢
たくま
43歳

Challenge 元気な三重、安心の桑名をめざして 2023→2027

- 立憲民主党三重県連幹事長
- 内閣府地域主権戦略会議議員となる
- 第99代三重県議会副議長、第102代三重県議会議長に就任

- 農水、生活振興、議運など各常任委員長を歴任
- 平成7年三重県議会議員に当選（連続7期、現在に至る）
- 衆議院議員岡田克也事務所所長
- 第一次中曽根内閣自治大臣秘書官
- 衆議院議員山本幸雄秘書
- 明治大学政経学部政治学科卒業

プロフィール

世代を超えて
子育てにやさしい
生活・職場環境づくり

地域・行政・みんなで支える
安心の医療・介護・
福祉対策

働く仲間の生活を守り
元気をつくる
産業・雇用対策

災害に強い街づくり
被害に負けない防災対策

有言実行!!

三重県議会議員候補

みたに
三谷てつお

だれもが輝く三重県に

3期12年の経験を活かして...

こども の未来を拓く県政に!

じっげん 可能な具体的政策を!

まちづくり 地域づくりの推進を!

3期目 県議会での役職

- 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会 委員長
- 戦略企画雇用経済常任委員会 副委員長
- 教育警察常任委員会 委員
- 総務地域連携デジタル社会推進常任委員会 委員
- 防災県土整備企業常任委員会 委員
- 三重県議会議員の政治倫理に関するプロジェクト会議 座長

- 南山大学卒業
- 桑名市立中学校勤務（成徳中・陽和中・光風中）
- 三重県教職員組合桑名支部 支部長
- 連合三重桑名地区地域協議会 監事
- 桑名市立正和中学校勤務（教頭）



ホームページ <http://kojima-tomoko.com>



こじま
小島ともし子

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

三重県議会議員選挙公報

(第3頁)

桑名市・桑名郡選挙区

三重県選挙管理委員会

郷土の声を県政に。

みんなの「思い」を「政策」に変える。

1. 県政・桑名市政・木曾岬町政としっかり連携。

市議12年間の経験を基に、県政と市政・町政の連携を強固にして、地域の発展を強力にサポートしていきます。

2. 「人こそ宝」子どもの未来に投資する。

地域の力は人によってつくれます。全ての子どもたちが、未来に夢を描き、伸び伸びと育つことのできる環境をつくることは、地域をつくることです。これからも全ての子どもたちを社会全体で育て、支援する仕組みをつくるため、子ども医療費の窓口負担無料化や通学路の交通安全対策などを推進します。

3. インフラ整備で地域を守り豊かにする。

政治の使命は地域の安全を守り豊かにすることです。インフラ整備は、あらゆる自然災害から皆さんの生命と財産を守るのみならず、基幹的な道路ネットワークの整備を進めることにより、地域産業の競争力強化や物流機能の向上につながり市民生活を豊かにします。これからも必要な防災・減災対策を整備し、新たな時代にふさわしい産業振興の基盤を構築するため、海岸・河川堤防の耐震対策や河川の適切な維持管理、企業誘致につなげるアクセス道路の整備などを推進します。

4. 元気にイキイキと活躍できる生涯現役社会を実現する。

生まれ育った地域でいつまでもイキイキと自立した生活が続けられる社会をつくることは、高齢化の進むこの地域の大きな課題です。また、高齢者の皆さんが健やかに暮らせる社会をつくることは、現役世代の皆さんの未来をつくることでもあります。これからも、私たちが健康で心豊かな日々を送れるよう、自動車免許を返納した後の移動支援の強化や意欲ある高齢者の皆さんが働き続けられるような就労環境の整備を推進します。

5. 農林水産業を守り暮らしを守る。

農林水産業は地域の生命と生活を守る基盤です。私たちの生活は農林水産業の基盤が健全であることが必要です。農業・漁業をどのように再構築していくのかはこの地域のかたちに関わることでもあります。これからも農林水産業の活性化に向けた対策を現場のお声を重視しながら、それぞれの生産基盤の整備などを推進します。

桑名市西別所出身 / 昭和54年9月26日生 43歳

[辻内ゆうや公式ホームページ]
<https://tsujiuchi-yuya.jimdosite.com>

詳しい政策やプロフィールは公式サイトから



辻内
ゆうや
公認
自民党

01 コロナからの脱却

感染症分類が2類相当から5類に変更されることがすでに決定しており、感染対策上は日常に近づきつつあります。その一方で県内経済はこの3年間大きく冷え込んでおり、立て直しが急務です。これまで、特に2度にわたり医療保健子ども福祉病院常任委員長として感染防止対策の県議会での議論をリードしてまいりました。これらの経験を生かしつつ、コロナからの本格的な脱却、さらなる三重県の発展に寄与してまいります。

02 子ども子育て政策の推進

国の子ども家庭庁の設置を契機に、子ども子育て政策が大きくクローズアップをされてきました。私、倉本たかひろはこれまで子ども医療費窓口無償化など子育て施策の充実を訴えて実現をしてきました。しかし、まだまだ足りません。少子高齢化の波に打ち勝つにはより育てやすい環境の整備が必要不可欠です。さらなる子ども子育て政策の充実を目指してまいります。

03 医療・看護体制の再検討

コロナの感染拡大によって医療・看護の現場は大変な思いをする中、医療・介護を支えてもらいました。これまでの間、国の方針もあり、急性期の病床を削減する取り組みを続けてきましたが一度立ち止まり、安定的な医療・看護のあり方を待遇面等も含め再検討してまいります。

04 人口減少対策の推進

北勢地域でも人口減少が顕著になりつつあります。県では本年度を「人口減少対策元年」と位置づけ取り組んでいます。子ども子育て政策と連動しつつ、公共交通のあり方の再検証など地域の活力を生み出す施策を総動員して「選ばれるみえ」を目指し、取り組んでまいります。

05 地域課題の解決

桑部橋の架け替え、県道四日市多度線、県道御衣野下野野線の拡幅をはじめとして地域課題の解決に取り組んでまいります。

倉本たかひろ プロフィール

- 学歴**
- ・大山田北小学校 卒業
 - ・陵成中学校 入学
 - ・光陵中学校 卒業
(学校の分離により2年次より光陵中学校に通学)
 - ・学法津田学園高等学校 卒業
 - ・東京経済大学経済学部 卒業
- 職歴**
- ・三重県議会議員
 - ・桑名市議会議員(元)
 - ・津田学園評議員(元)
 - ・大山田地区社会福祉協議会相談役
 - ・東海若手市議会議員の会事務局長(元)

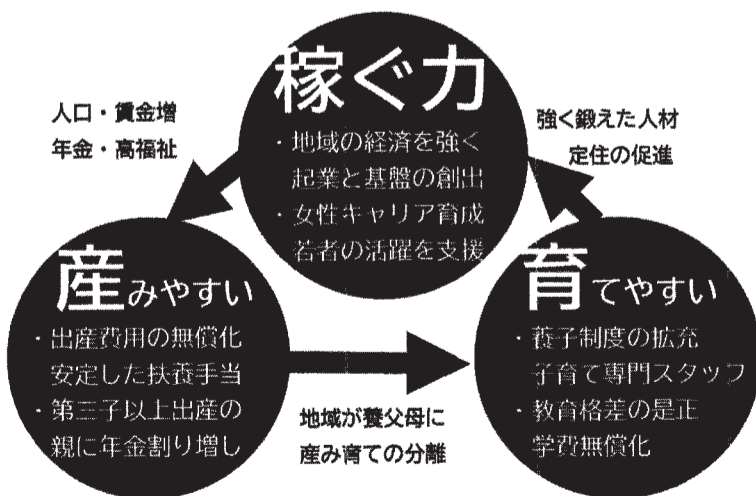
未来を創る！
市議2期8年、
県議2期7年の経験！



自由民主党公認
倉本
たかひろ



桑名だからできる 多く産み育て・高福祉



国政の経験を活かして

- 少子高齢社会から脱却
地域で子育て、預かり施設の充実、定住促進
多子化と社会所得の増加で高福祉の実現
- 産業基盤への重点投資
企業競争力の強化、若者に魅力ある産業集積
デジタル化の推進、稼ぐ人材の育成
- 長島・木曾岬の湾岸開発
温泉と干拓地メガソーラーのある持続可能な
フロンティア産業リゾートの創出
- 災害に強いインフラ整備
災害道路を優先整備。防災インフラ平時活用。
AIによる地域渋滞の緩和
- スポーツ振興・景観づくり
多度山・河辺・竹林の再生、観光に Web3 推進
地元チーム育成・選手の強化

経済を強く
子育て先進



田中
たかひろ

無所属

桑高・北大卒、東京証券取引所勤務(東日本大震災時防災担当)
衆議院議員秘書(2012年政権交代時、国会事務所と地元支援)

支援実績

- 国道258号復線工事の前倒し
- 伊勢大橋の架け替え
- 桑名七里の渡し公園、長島・木曾岬など河川域の整備

自由民主党 地域支部長(現任)
養老鉄道を守る会 たど 会長
多度雅楽会 桑名市文化協会員
地域伝統文化功労者(神事継承)

有権者のみなさんへ

投票についてのお願い

●投票日は4月9日（日）です。必ず投票しましょう。

投票場所と投票時間については、お手元の投票所入場券でご確認
いただくか、各市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。

●期日前投票の制度を利用しましょう。

投票日当日、仕事や旅行などの理由で投票ができないときは、
4月8日（土）までに期日前投票を行うことができます。

期日前投票の投票所は、各市役所・町役場等に設けられています。

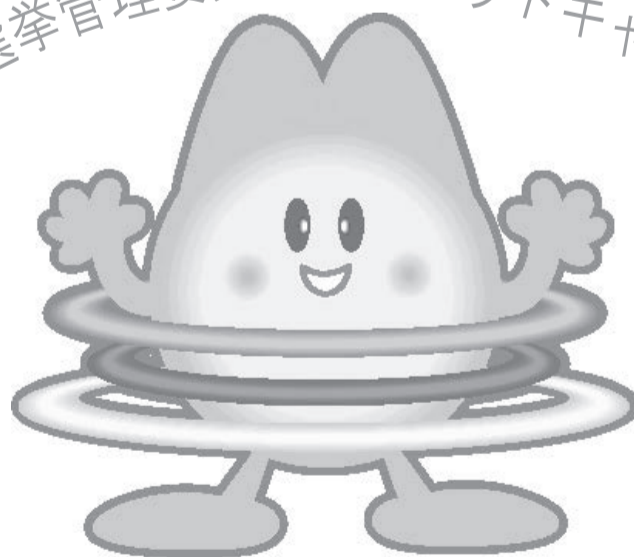
※障がいなどで自書することができない方には係員が代筆する「代理投票」、
視覚に障がいのある方には「点字投票」の制度があります。

希望される方は、投票所で係員にお申し出ください。

※選挙公報は、音訳版・点訳版も作成しています。必要な方は、

県選挙管理委員会又は市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

三重県選挙管理委員会マスコットキャラクター



いっぴよん

三重県選挙管理委員会